

随時監理

令和8年度

仕 様 書

(随時監理用)

委託業務名 : R8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修監理業務

徳島県県土整備部営繕課

仕様書（随時監理用）

1 総則

- (1) 受託者（以下「乙」という。）は、設計図書（図面、工事仕様書等（閲覧補足説明書及び同書に対する質問回答書を含む、以下同じ。）をいう。以下同じ。）、工事請負契約書及び関係法令の内容について熟知の上、工事現場の状況に精通し、工事が完全に施工されるよう公正な立場に立って、かつ責任をもって以下の監理業務を行うものとする。
- (2) 委託者（以下「甲」という。）は、対象工事の監督員業務のうち、本仕様書で定める業務について乙に委託する。
- (3) 乙は、本業務を履行するにあたり業務担当技術者を定めるものとする。また、乙は業務担当技術者のうちから監督員の業務を分担する者を定め甲に通知し、その承諾を得るものとする。
- (4) 乙は工事監理にあたり、設計、施工内容上疑義が生じた場合は、直に県の監督員（以下「県監督員」という。）に通知し、県監督員及び県が必要と認めて派遣する設計者と協議のうえ、適切に監理を行うものとする。
- (5) その他、この仕様書に定める業務の処理に関して疑義が生じた場合は、速やかに甲乙協議して定めるものとする。

2 業務概要

- (1) 委託業務名
R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修監理業務
- (2) 委託業務箇所
徳島市雑賀町西開
- (3) 履行期間
契約書による。
- (4) 業務対象工事
本業務の対象となる工事（以下「対象工事」という。）は、下記のとおりとする。

工 事 名	工 期	設計金額(千円)	備考
R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工 事（着指）	契約締結の翌日から 令和 9 年 11 月 30 日まで （工事着手日： 令和 9 年 2 月 20 日）	187,990	

3 業務内容

- (1) 設計監理業務
 - ア 設計意図を工事受注者に正確に伝えるために必要な打合せ及び図面等の作成
 - イ 設計図書に基づいて工事受注者が作成する各種施工図、模型、材料、仕上げ見本及び機器製作図の検討及び承諾
 - ウ 設計変更が生じた場合の、県監督員等との協議並びに設計変更図書の作成及び工事費の積算
なお、変更設計書については、営繕積算システムRIBC2データで提出すること。
- (2) 現場監理業務
 - ア 設計図書に基づく工程の管理、立会い、工事施工状況の検査及び工事材料の試験若しくは検査
 - イ 契約の履行に関し、県監督員が工事受注者に対して行う指示、承諾又は協議についての事前の検討
 - ウ 工事に関連する関係諸機関との協議
 - エ 対象工事間における工程等の調整及び施設管理者と対象工事との各種調整
 - オ 県監督員と工事受注者及び関係機関等との連絡
 - カ 工事の内容に変更等の必要があると認められた場合、その理由及び事項の報告
 - キ 対象工事の竣工検査、部分払検査、中間検査及び部分使用に係る検査に対する協力
 - ク 契約図書に基づき、工事受注者から県監督員に提出される書類等の整理

- ケ 工事に関する官公署への提出書類等の作成
- コ 定例会議、県監督員及び関係者との協議等の議事録の作成
- サ 現場定例会議への参加と会議の進行に係る業務（現場定例会議は、工事着手日までに2回、工事着手日以降は毎月1回開催するものとし、管理技術者又は主任担当技術者（設備担当技術者）が参加すること。）

4 業務担当技術者の種別及び資格等

業務担当技術者は次のとおりとする。

(1) 管理技術者（1名以上）

管理技術者は、建築設備士の資格を有し（ただし、一級建築士又は設備設計一級建築士の資格を有し、発注者の承認を得たときはこの限りでない。）、かつ、対象工事全般についてその設計図書を掌握するとともに、工事の設計及び施工監理について高度の技術・経験及び能力を有する者とする。

(2) 主任担当技術者（対象工事の内容（工種）に合わせ、建築担当技術者及び設備担当技術者を各1名以上選任すること。ただし、設備担当技術者は上記(1)の者でも可能とする。）

主任担当技術者は、工事について、その設計意図を十分に理解し、設計内容に精通するとともに、工事の設計及び施工監理について相当の経験と能力を有する者で、大学卒業後5年以上又はそれと同等の経験を有するものとする。

5 業務の処理要領

(1) 甲は県監督員を定め乙に通知する。

(2) 甲は対象工事について、工事請負契約の締結又は変更を行った場合、若しくは工事受注者に対して、この業務に関する内容の指示を与えたときは、遅滞なく乙にその内容を通知するものとする。
なお、工事受注者に対する設計変更指示は、甲のみが行い、乙が行うことはできない。

(3) 乙は、業務の経緯及び履行状況が確認できるように、必要な図書及び記録を整理し、県監督員の指示により直ちに提出するものとする。

(4) 乙は、業務を処理した場合は、その都度、その概要を文書により県監督員に報告するものとする。

(5) (1)から(4)以外の処理業務については、別表「工事監理業務一覧表」によるものとする。また、当該業務の処理方法は、別に定める「工事監理業務処理要領表」を参考にする。

なお、別表に定めのない事項については、甲乙協議のうえ実施するものとする。

(6) 乙は、甲に下記の書類を提出するものし、様式については甲の指示によるものとする。

※ 休日等とは、土曜日、日曜日、祝日等（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日のことをいう。

ア 契約締結後14日（休日等を除く）以内

- ・業務計画書

イ 各月末（翌月の10日までに提出）

- ・工事監理状況報告書

ウ 部分引渡し時

- ・委託業務部分引渡しに係る検査請求書
- ・工事進行写真、監理日誌、打合せ簿及び各種記録簿

エ 完了時

- ・委託業務完了報告書
- ・工事竣工及び完了写真、監理日誌、打合せ簿及び各種記録簿

オ 随時

- ・別表「工事監理業務一覧表」で定められた報告書類
- ・議事録
- ・その他必要な書類

6 貸与品

- (1) 対象工事の設計図書に定められた監督員事務所及びその備品のうち、県監督員の指定するものは、この業務に関し無償で使うことができる。これらの貸与品は、善良な管理者の注意をもって使用しなければならない。
- (2) この業務を行うにあたり必要な資料は、発注者から貸与又は閲覧することができる。貸与されたものは業務完了時に、速やかに返却するものとする。
- (3) 受注者は、本業務に関して発注者から貸与された情報その他知り得た情報を業務計画書の業務担当者に記載される者及び再委託先以外には秘密とし、また、当該業務の遂行以外の目的に使用してはならない。
- (4) 受注者は、当該業務に関して発注者から貸与された情報その他知り得た情報を当該業務の終了後においても第三者に漏らしてはならない。
- (5) 取り扱う情報は、アクセス制限、パスワード管理等により適切に管理するとともに、当該業務のみに使用し、他の目的には使用しないこと。また、発注者の許可なく複製・転送等しないこと。
- (6) 受注者は、当該業務完了時に、業務の実施に必要な貸与資料（書面、電子媒体）について、発注者への返却若しくは消去又は破棄を確実にすること。
- (7) 受注者は、当該業務の遂行において発注者から貸与された情報その他知り得た情報の外部への漏洩若しくは目的外利用が認められ又はそのおそれがある場合には、これを速やかに発注者に報告するものとする。

7 その他

- (1) 年度末及び部分引渡し時には、工事の出来高に応じ、各年度の契約額の範囲内で部分引渡しに係る業務委託料の支払いをすることができる。
- (2) 工事の出来高については、令和8年度：約50%、令和9年度：約50%である。
- (3) 追加設計変更が生じた場合は、営繕課が定める監理委託料変更算定基準により委託料の変更を行う。ただし、設計に契約不適合がある場合は除く。（契約不適合がある場合は当初設計受託者が設計変更を行う。）
- (4) 受注者は、設計業務等の適正な実施のために必要な技術的能力の向上、情報通信技術を活用した設計業務等の実施の効率化等による生産性の向上並びに技術者の育成及び確保並びにこれらの者に係る賃金、労働時間その他の労働条件、安全衛生その他の労働環境の改善に努めなければならない。

別表

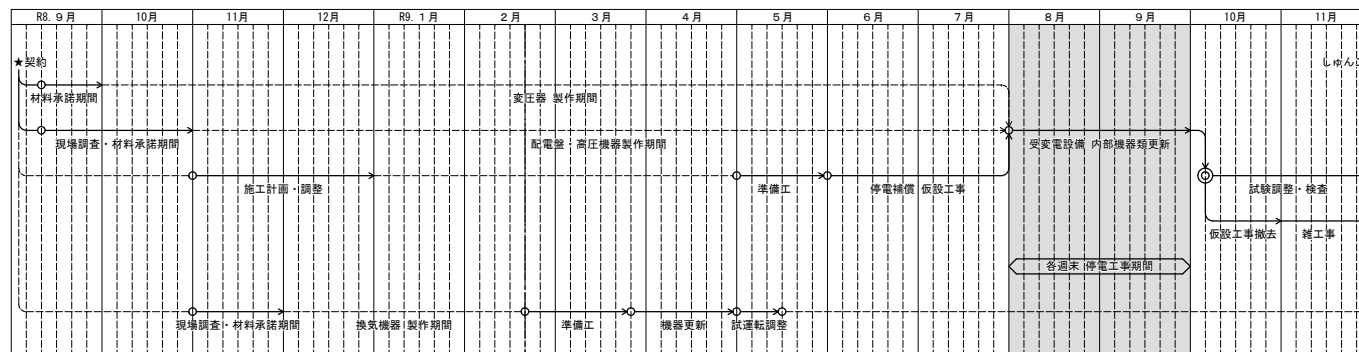
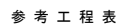
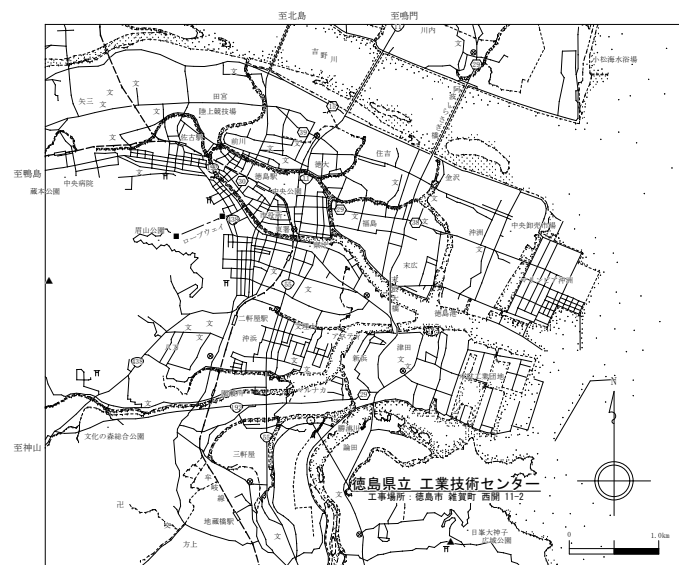
工 事 監 理 業 務 一 覧 表

処理区分 業務事項	業務担当技術者								県監督員					備 考
	立 会	指 示	承 諾	確 認	検 査	協 議	調 査	報 告	立 会	同 意	確 認	検 査	処 理	
1 書類関係														
工事工程表											○		○	工程段階支払率表による 県へ直接
現場代理人及び主任技術者 等選任(変更)通知書											○		○	県へ直接
施工管理技術者				○				○			○			
技術者台帳											○		○	県へ直接
電気保安技術者				○				○			△			
工事用電力設備保安責任者				○				○			△			
技能資格者証明				○				○			△			
技能士チェックシート				○				○			△			
施工体系図				○			△	○			○		△	
施工体制台帳				○			△	○			○		△	
再下請負通知書				○			△	○			○		△	
工事実績情報サービス (CORINS)											○		○	県へ直接
官公署竣工検査	○			○				○	○		○		○	消防署、労基局、警察署、 保健所等
工事部分払検査請求書				○				○			○		○	
工事施工報告書				○				○			○		○	
工事報告(進達・質疑)書								○			○		○	
火災保険等				○				○			○		○	火災保険、建設工事保険
事故報告書				○			○	○			○		○	
工事中止・解除通知	○						○	○	△		○		○	
設計変更箇所一覧表				○			△	○			○			
設計変更箇所確認書				○				○			○		○	
材料品検収願				○			△	○			○			出荷証明等
工事竣工検査請求書				○				○			○		○	
完成図・工事写真・その他				○				○			○		○	保全に関する資料
2 準備														
工事予定表				○				○		○				
実施工程表		△	○					○		○				
総合施工計画書		△	○					○		○				
施工見本	△		○	○				○	△	○				
仕上材、(色)の決定	○		○	○				○	△	○				
施工図		△	○					○		△				
工種別施工計画書		△	○					○		○				
3 材料														
機器製作図(機材承認図)		△	○					○		○				
同等品使用願				○			○	○			○		○	
材料品検収願		△	○		○			○		○				
材料・製品検査(試験)、 工場検査	△	△		○	△			○	△		△	△		

処理区分 業務事項	業務担当技術者								県監督員					備考
	立会	指示	承諾	確認	検査	協議	調査	報告	立会	同意	確認	検査	処理	
4 安全関係														
支障物件確認書	○			○				○	△		○			支障物件確認書
	県監督員の確認後の工事着手とする。													
仮囲い等	○			○				○	△		△			安全再確認シート
墜落防止チェックシート				○				○			△			
足場	○			○				○	△		○			足場チェックリスト
	県監督員の確認後の足場使用開始とする。													
5 施工														
一工程の施工確認	○	△	○	○	○			○	△	○	△	△		一工程毎
工法提案						○		○			○			
墨出検査	△				○			○	△		△			
文化財発見	○			○				○	△		△			
発生材処理	△			○				○	△		△			
機器搬入取付			○		△			○		△	△			
各工事区分間の調整			○	○			○	○		○			○	
施設管理者と各工事との調整			○	○			○	○		○			○	
埋設物等の重要な施工	△		○	○	○			○	△	○	△			スリーブ配管、インサート取付等
設備機能試験 (検査・調整を含む)	○				○			○	△		△			
各種測定結果表				○				○			△			
公害関係	○		○					○		○			○	
部分払検査、中間検査	○				○			○	○			○	○	
部分使用に係る検査	△				△			○	○			○	○	
竣工検査	○				○			○	○			○	○	
手直し検査	○			○	○			○	○		○	○	○	

凡例：△ 必要とする場合のみ

(注)：「立会」等の用語の定義は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書による。
対象工事により必要となる業務事項を適用する。



工事着手日：R9.2.20

支障物件の確認

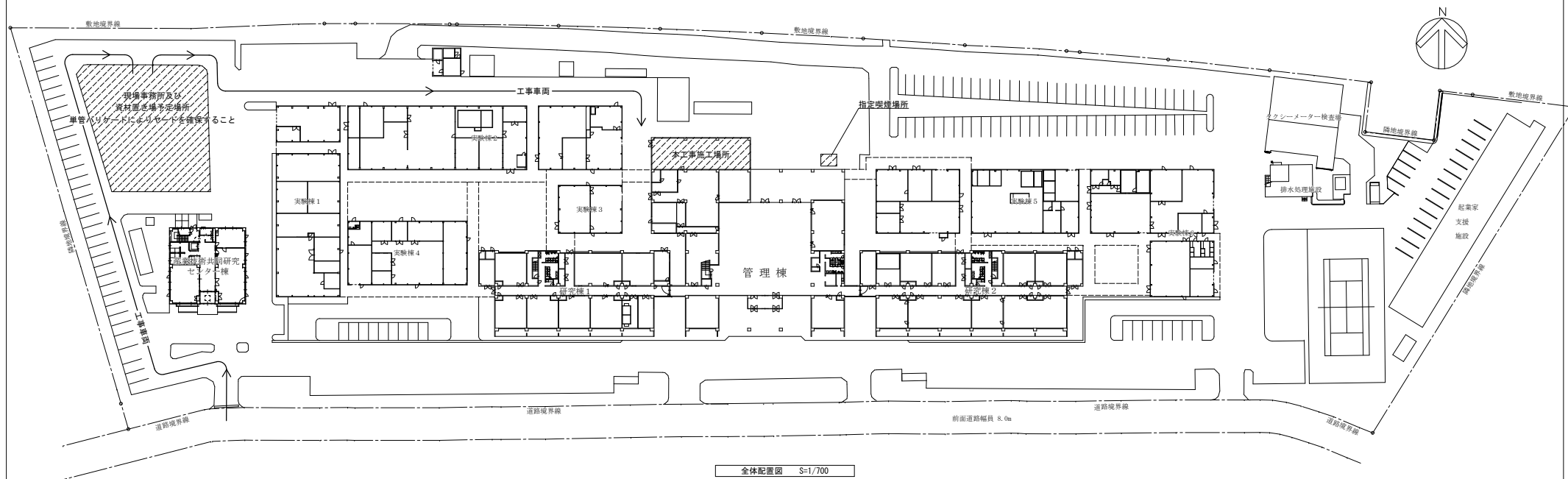
◎受注者は、工事の施工箇所及び周辺にある地上地下の既設構造物について、工事（仮囲い等仮設資材設置を含む）着手までに調査を行い「支障物件確認書」を監督員に提出し、監督員の確認を受けてから、工事着手すること。

◎ 地下埋設物への影響が予想される場所では、施工に先立ち原則として試掘を行い、当該埋設物の種類、位置（平面・深さ）、規格、構造物等を確認しなければならない。

◎受注者は、工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対し、支障を及ぼさないような措置を施さなければならない。

万一、損傷を与えた場合は、ただちに監督員に報告するとともに、施設の運営に支障がないよう受注者の負担でその都度補修は補償すること。

◎受注者は、既存コンクリート床・壁等の穴開けにおいて、鉄筋及び既存電線管を調査すること。また穴開け墨だし位置や既存鉄筋状況マーキング（必要に応じ電線管等位置含む）を行い監督員の確認を受け施工すること。



(特 記)

徳島県県土整備部営繕課

工事名	
-----	--

R8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事（着指）

図面名	
-----	--

付近見取図・全体配置図

図面番号	
------	--

E-01

	縮
--	---

A2

1/700

A3

1/986

株式会社

ACE 設計

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
Tel(088)632-1103(代) fax(088)632-1198



STEP	対象屋名称	改 修 内 容		
		機器取替	計器類取替	中央監視改修
①	高圧引込盤 高圧受電盤	○ ○	○ ○	
②	高圧コンデンサ主幹盤 高圧実験用動力7層 高圧実験用動力7層 高圧一般用動力7層	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
③	高圧東実験室壁・リレー盤 高圧西実験室壁 高圧実験用車庫壁	○ ○ ○	○ ○ ○	
④	高圧コンデンサ No.1 高圧コンデンサ No.2 高圧コンデンサ No.3	SG - SR SG - SR SG - SR		

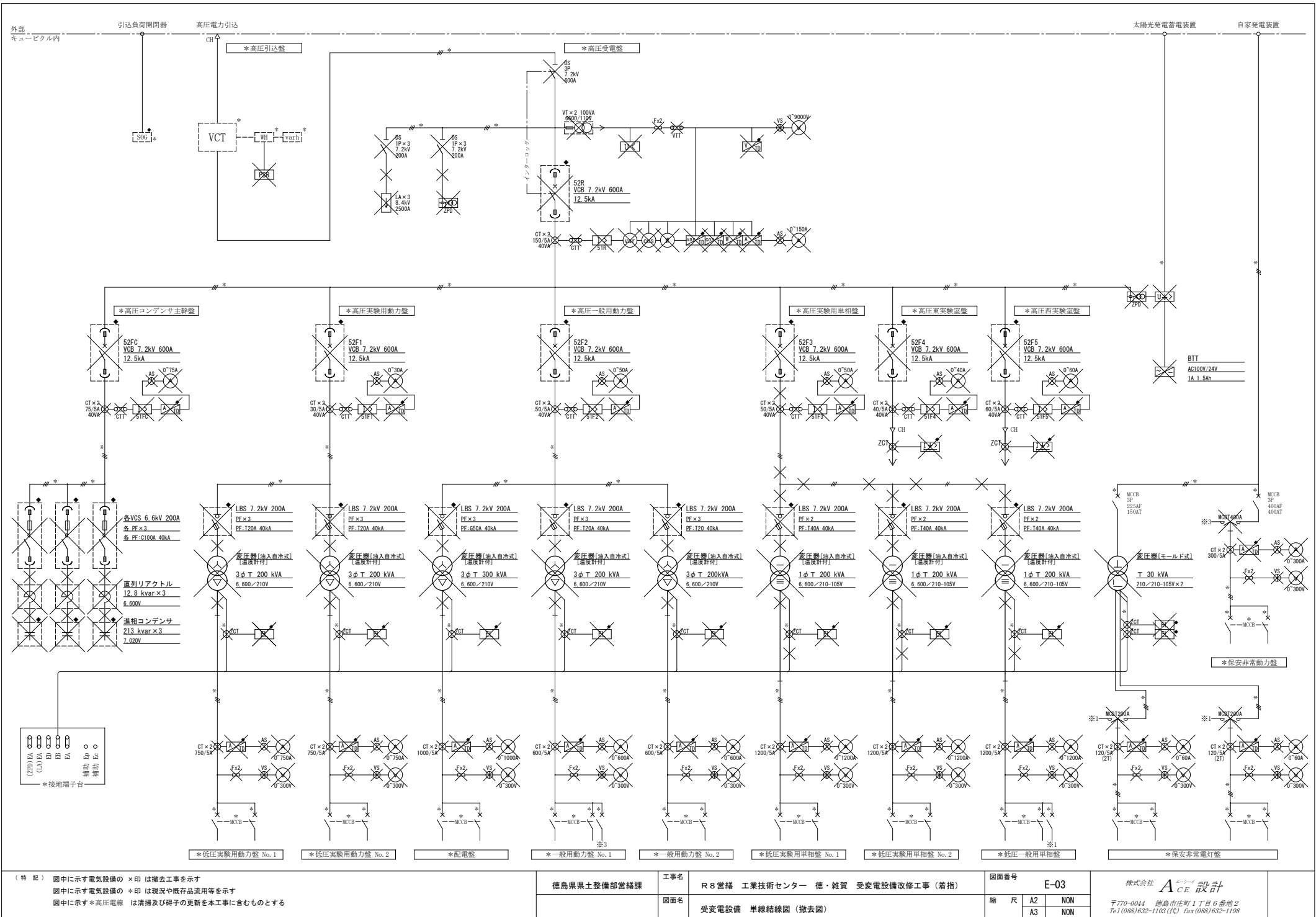
STEP	対象品名称	改 修 内 容		
		機器取替	計器類取替	中央監視改修
⑤	低圧変換用動力量 No.1	LBS・TR		
	低圧変換用動力量 No.2	LBS・TR		
	低圧一般用動力量 No.1	LBS・TR		
	低圧一般用動力量 No.2	LBS・TR		
⑥	低圧変換用単相燈 No.1	LBS・TR		○
	低圧変換用単相燈 No.2	LBS・TR		○
	低圧一般用単相燈	LBS・TR		○
	保安非常電灯盤	LBS・TR		
	配電盤	LBS・TR		
⑦	保安非常電灯盤	MCDT	○	
	保安非常動力量	MCDT	○	

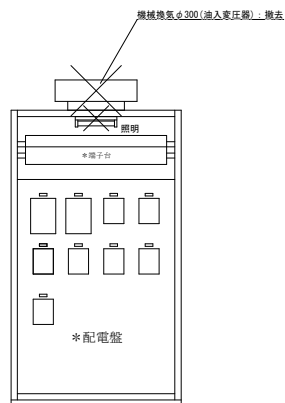
STEP	対象品名称	改 修 内 容		
		機器取替	計器類取替	中央監視機
⑧	高圧受電盤			○※
	高圧コンデンサ主幹盤			○※
	高圧実験用動力盤			○※
	高圧一般用動力盤			○※
	低圧実験用動力盤 No.1			○※
	低圧実験用動力盤 No.2			○※
	低圧実験用動力盤 No.3			○※
	低圧実験用動力盤 No.4			○※
	低圧実験用動力盤 No.5			○※
	低圧実験用動力盤 No.6			○※
	低圧実験用動力盤 No.7			○※
	低圧実験用動力盤 No.8			○※
	低圧実験用動力盤 No.9			○※
	低圧実験用動力盤 No.10			○※
	低圧実験用動力盤 No.11			○※
低圧実験用動力盤 No.12			○※	
低圧一般用相組盤			○※	
保安非常動力盤			○※	
保安非常動力盤			○※	
配電盤			○※	

※ 受変電設備の改造終了後、平日作業を含めての施工

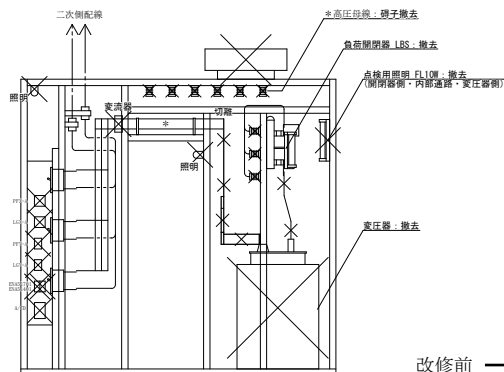


〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
Tel(088)632-1103(代) fax(088)632-1198



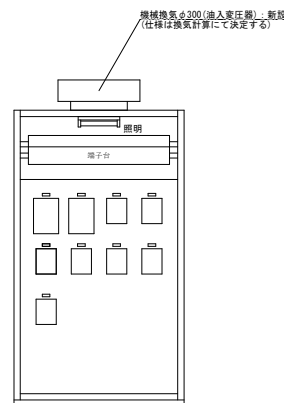


各配電盤 正面図

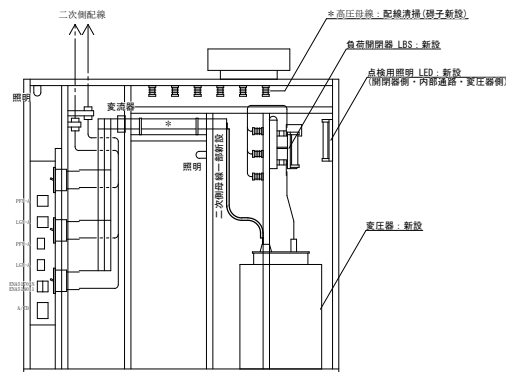


各配電盤 断面図

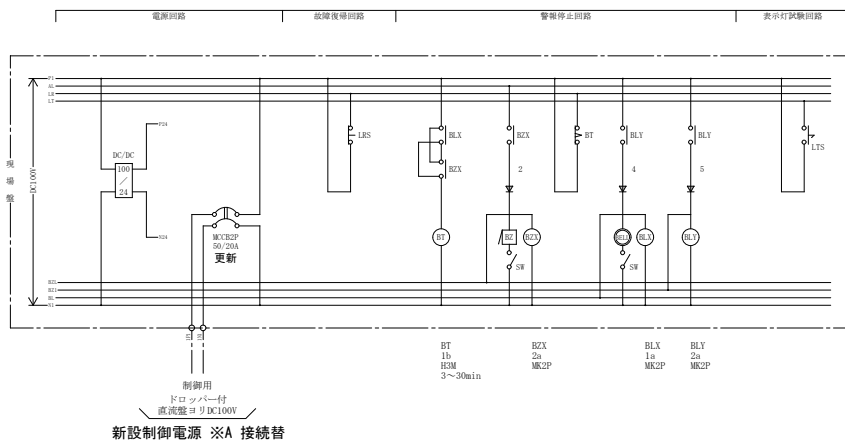
改修前 → 改修後



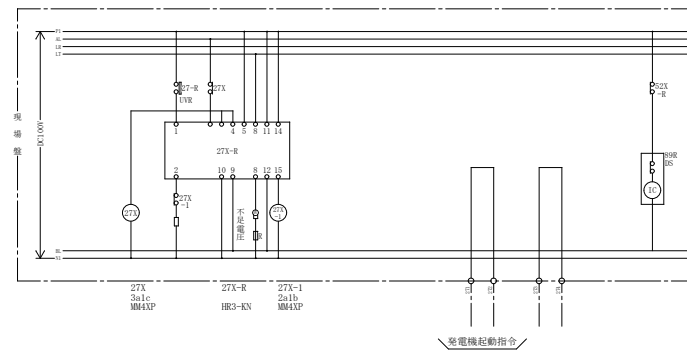
各配電盤 正面図



各配電盤 断面図



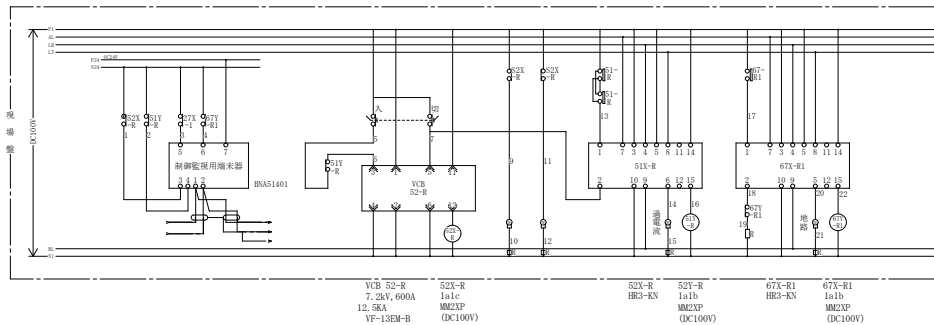
リレー盤



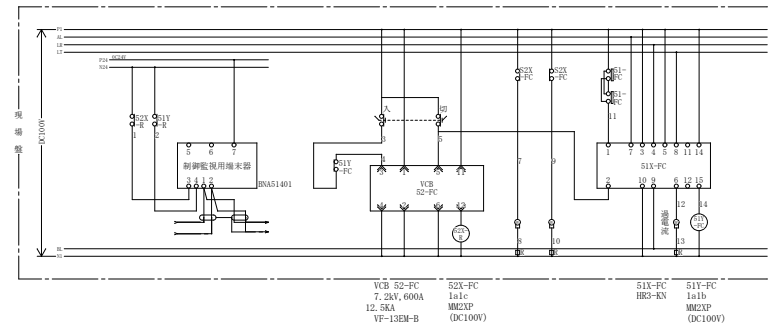
リレー盤

(特 記) 展開接続図中に示す リレー・スイッチ・表示灯等 の器具類は配線類を除き更新する(展開接続図は抜粋して参考を示すものとする)。
中央監視機器類は既存のまま流用とする

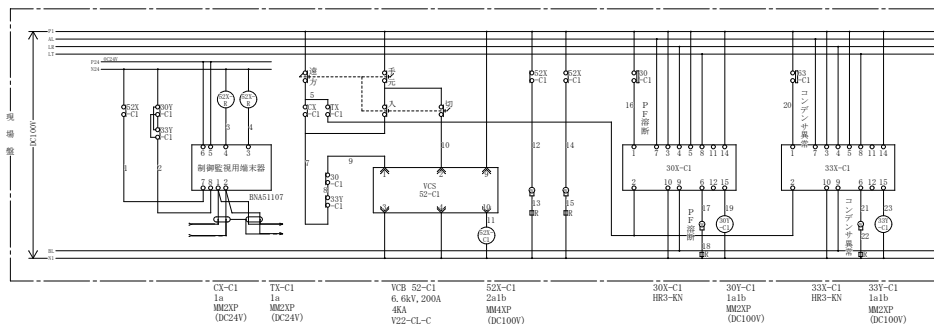
徳島県土整備部営繕課	工事名 R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事 (着指)	図面番号 E-05	縮 尺 A2 A3	NON NON	株式会社 ACE 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103 (F) Fax(088)632-1198



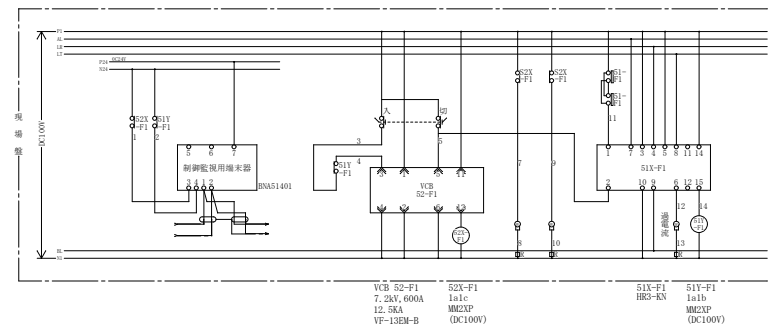
高圧受電盤 52R



高圧コンデンサ盤 52FC



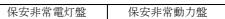
高圧コンデンサ盤 C1



高圧実験用動力盤 F1

(特 記) 展開接続図中に示す リレー・スイッチ・表示灯等 の器具類は配線類を除き更新する (展開接続図は抜粋して参考を示すものとする)。

徳島県土整備部営繕課	工事名	R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事 (着指)	図面番号	E-06	株式会社 ACE 設計
	図面名	受変電設備 参考展開接続図 2	縮 尺	A2 NON A3 NON	〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103 (F) Fax(088)632-1198

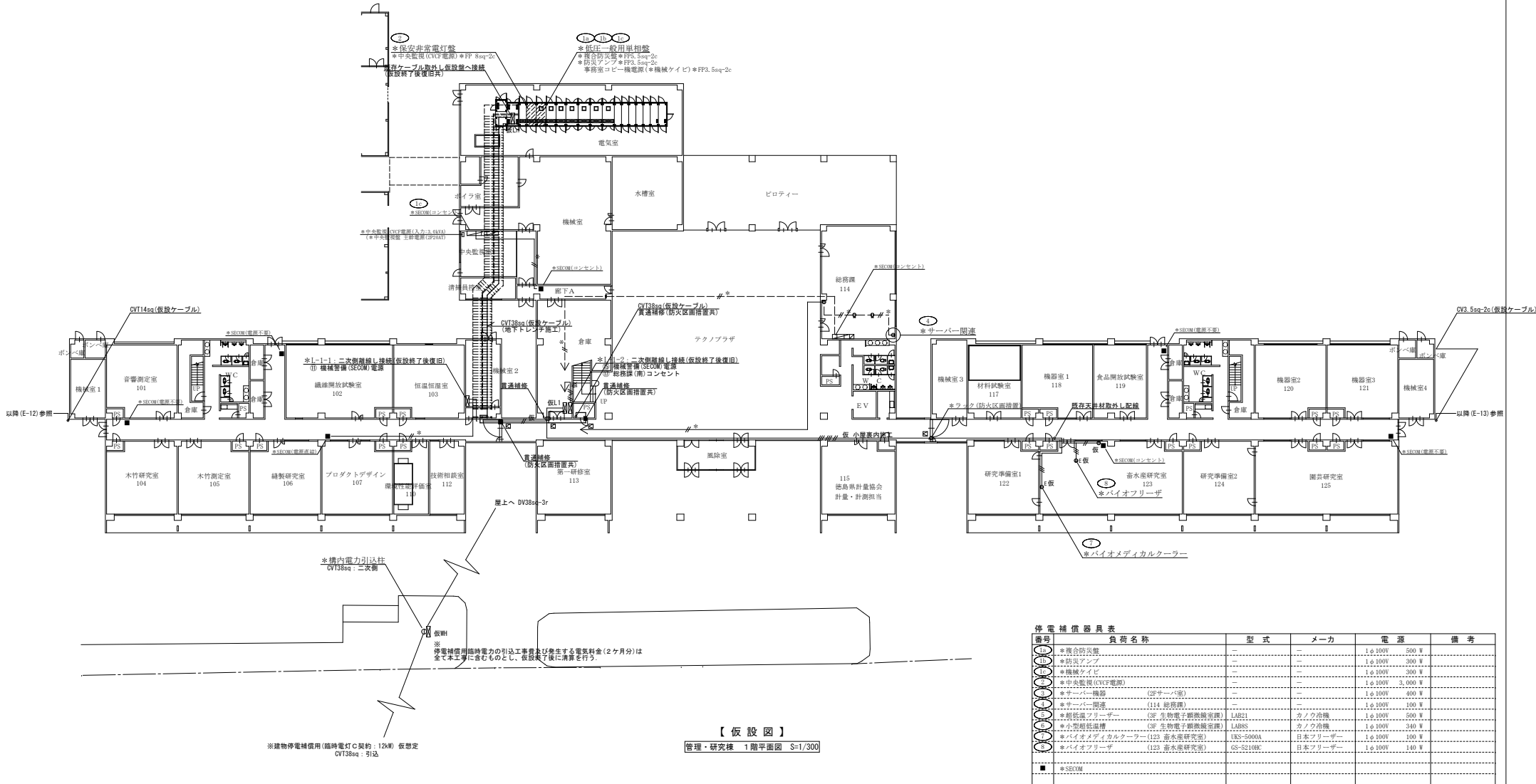


単相変圧器の台数変更に伴う下記ポイントの修正や削除を行うこと。

上記に示す端末器の撤去及び新設を行うこと。

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2

特記なき配線は下記より施工する
仮設回路
---//--- VVF 2.0mm - 2c
---//--- VVF 2.0mm - 3c
---//--- VVF 2.0mm - 2c, E5.5sq
⊕ 仮 ... 仮設コンセント 2P125V×2 (E 接地極付き)
⊕ ... 天井点検口450：新設を示す
運用に支障なき場所を調査し仮設配線を行うこと(撤去共)
多なる場合は上記組み合わせ等による



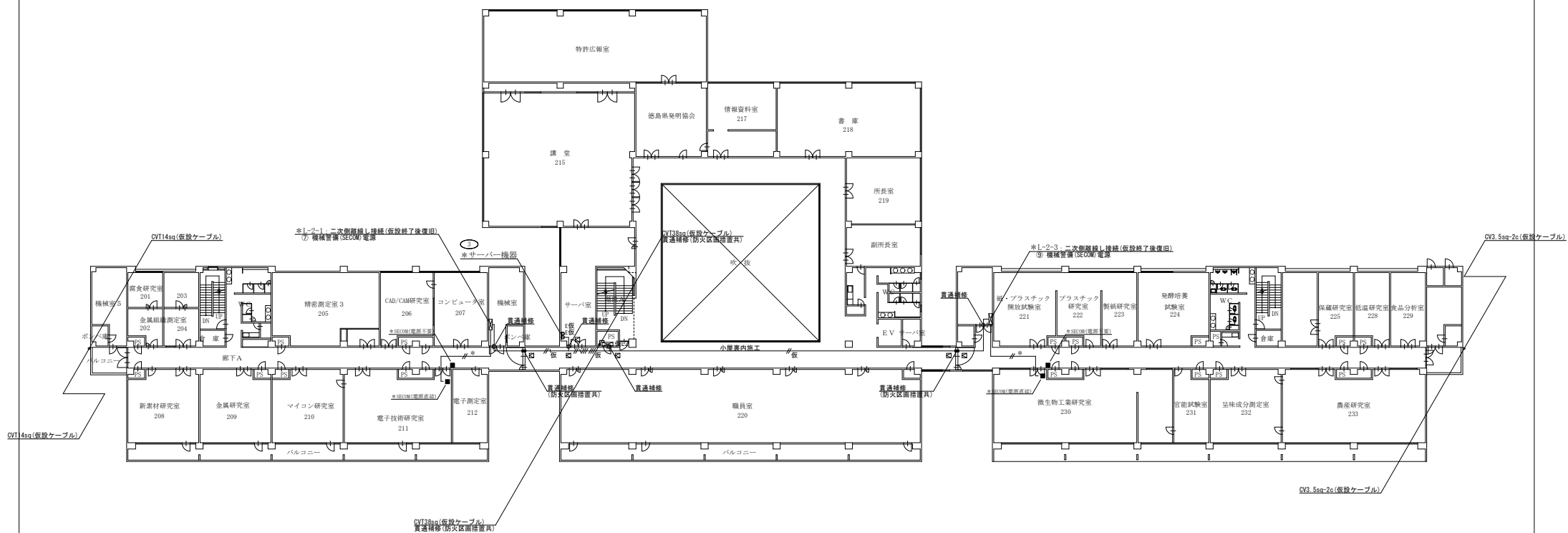
停電補償器具表					
番号	負荷名称	型 式	メーカ	電 源	備 考
1a	*複合防災装置	—	—	1φ100V	500 W
1b	*防災アンプ	—	—	1φ100V	300 W
1c	*機械タイピ	—	—	1φ100V	300 W
2	*中央監視(CVCF電源)	—	—	1φ100V	3,000 W
3	*サーバー機器 (2Fサーバー室)	—	—	1φ100V	400 W
4	*サーバー関連 (114 総務課)	—	—	1φ100V	100 W
5	*超低圧フリーザー (3F 生物電子顕微鏡室課)	LAB21	カノウ冷機	1φ100V	500 W
6	*小型超低圧凍結 (3F 生物電子顕微鏡室課)	LABSS	カノウ冷機	1φ100V	340 W
7	*バイオメディカルクーラー (123 畜水産研究室)	UKS-5000A	日本フリーザー	1φ100V	100 W
8	*バイオフリーザー (123 畜水産研究室)	GS-E2100F	日本フリーザー	1φ100V	140 W
■	*SECOM	—	—	—	—

仮設回路

—//仮 VVF 2.0mm 2c
—//仮 3C 2.0mm 3c
—//仮 VVF 2.0mm 2c E5.5sq

④ 仮 ……仮設コンセント 2P125V×2 (E 接地極付き)
☑ ……天井点検口450：新設を示す

運用に支障なき場所を調査し仮設配線を行うこと(撤去共)
多量の場合は上と配組み合わせを要する



【 仮 設 図 】

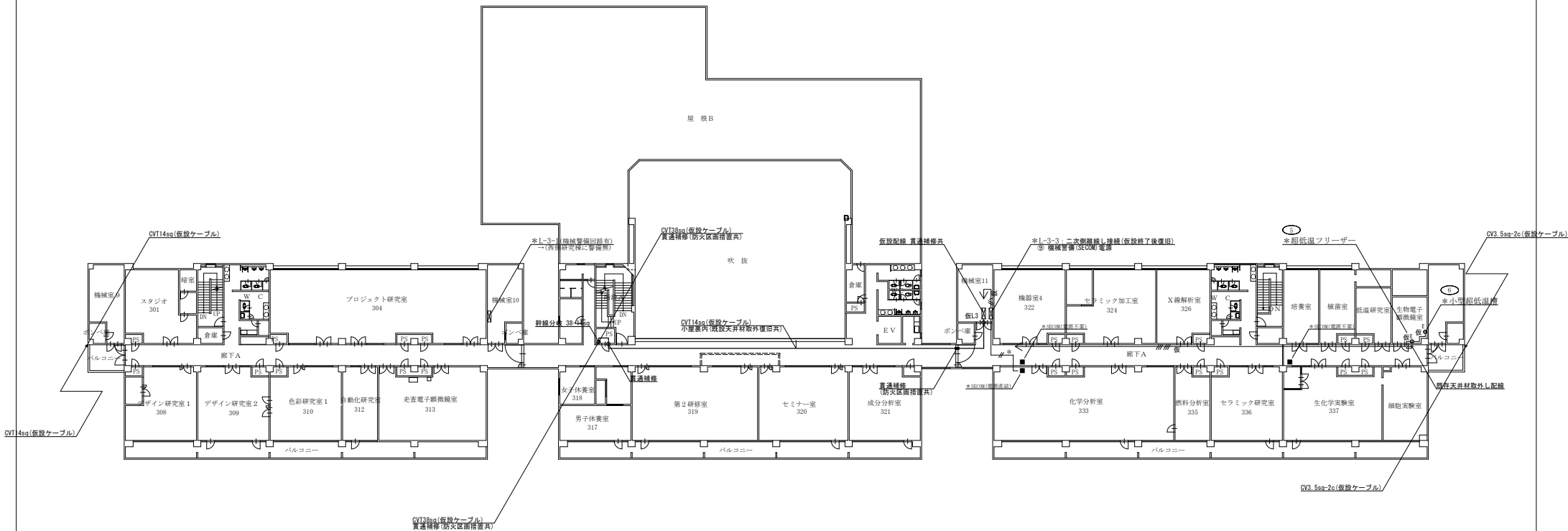
管理・研究棟 2階平面図 S=1/300

[illegible]

(特記) 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す
仮設電源については施設管理者と事前協議を行い、必要となる電源負荷について詳細確認を行うこと

徳島県県土整備部営繕課	工事名	R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事（着指）		図面番号	E-09		株式会社 エス・シー・アイ ACE 設計	〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel (088)632-1193(代) fax(088)632-1198
	図面名	仮設工事 管理・研究棟 2階平面図		縮 尺	A2 1/300 A3 1/423			

特記なき配線は下記より施工する
仮設回路
——//—— VVF 2.0mm - 2c
——///—— VVF 2.0mm - 3c
——▲—— VVF 2.0mm - 2c, E5.5sq
⊕ 仮 …… 仮設コンセント 2P125V×2 (E 接地極付き)
⊕ …… 天井点検口450：新設を示す
適用に支障なき場所を調査し仮設配線を行うこと(撤去共)
多なる場合は上記組み合わせ等による

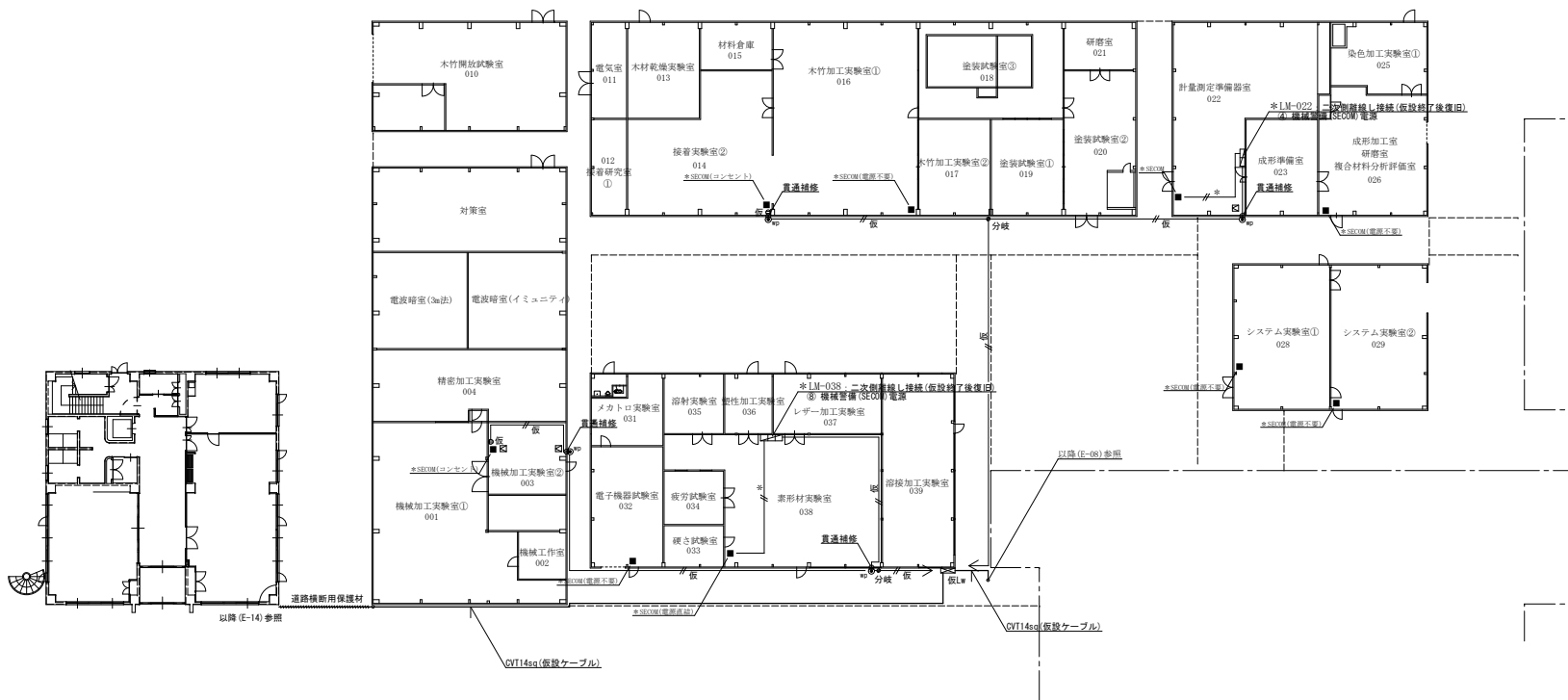


【 仮 設 図 】
管理・研究棟 3階平面図 S-1/300

停電補償器具表					
番号	負荷名称	型 式	メーカ	電 源	備 考
①	※複合防災機	—	—	1φ100V 500 W	
②	※防災用ランプ	—	—	1φ100V 300 W	
③	※機械タイミ	—	—	1φ100V 300 W	
④	※中央監視機(CVCF電源)	—	—	1φ100V 3,000 W	
⑤	※サーバー機器 (2Fサーバー)	—	—	1φ100V 400 W	
⑥	※サーバー関連 (114 総機庫)	—	—	1φ100V 100 W	
⑦	※超低温フリーザー (3F 生物電子顕微鏡室課)	LAB21	カノウ冷機	1φ100V 500 W	
⑧	※小型超低温槽 (3F 生物電子顕微鏡室課)	LABSS	カノウ冷機	1φ100V 340 W	
⑨	※バイオメディアカルクーラー(123 畜水産研究室)	UKS-5000A	日本フリーザー	1φ100V 100 W	
⑩	※バイオフリーザー (123 畜水産研究室)	GS-E2100F	日本フリーザー	1φ100V 140 W	
■	※SECOM				

(特 記) 図中に示す電気設備の ※印 は現況や既存品流用等を示す
仮設電源については施設管理者と事前協議を行い、必要となる電源負荷について詳細確認を行うこと

特記なき配線は下記より施工する
仮設回路
——//—— 仮 2.0mm - 2c
——//—— 仮 2.0mm - 3c
⊙ 仮 …… 仮設コンセント 2P125V×2 (E 接地極付き)
⊠ 仮 …… 天井点検口450 : 新設を示す
運用に支障なき場所を調査し仮設配線を行うこと (撤去共)
多芯の場合は上記組み合わせ等による



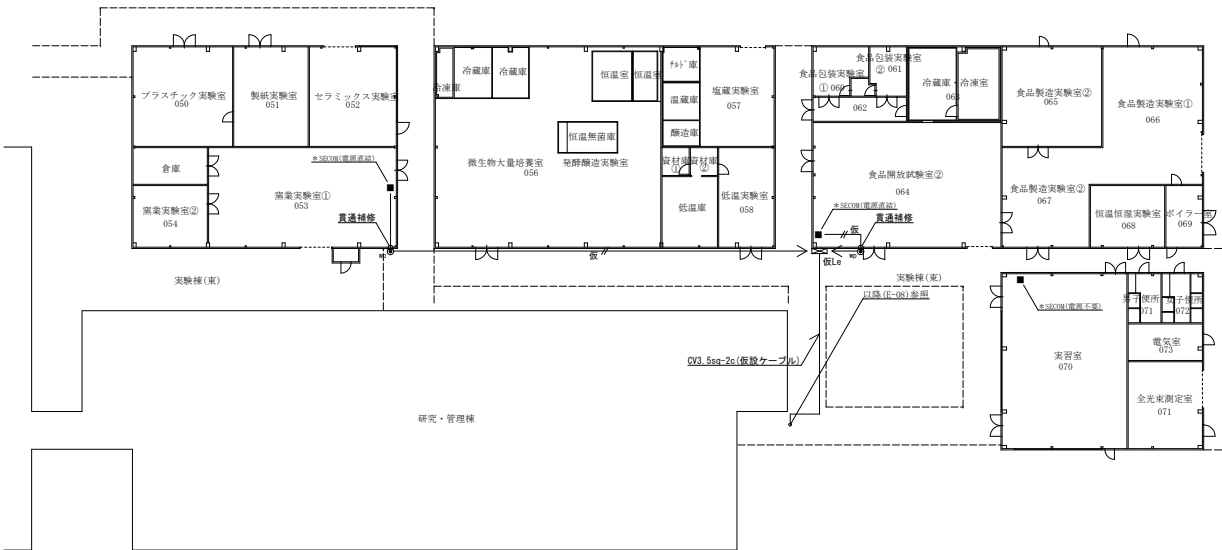
【 仮 設 図 】

西側実験棟 平面図 S=1/300

(特 記) 図中に示す電気設備の *印 は 現況や既存品流用等を示す
仮設電源については施設管理者と事前協議を行い、必要となる電源負荷について詳細確認を行うこと

徳島県県土整備部営繕課	工事名	R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事 (着指)		図面番号		株式会社 ACE設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198	
	図面名	仮設工事 西側実験棟 平面図		縮 尺	A2 1/300 A3 1/423		

特記なき配線は下記により施工する
仮設回路
——//—— VVF 2.0mm - 2c
運用に支障なき場所を調査し仮設配線を行うこと（撤去共）
多芯の場合は上記組み合わせ等による



【 仮 設 図 】
東側実験棟 平面図 S=1/300

（特 記） 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す
仮設電源については施設管理者と事前協議を行い、必要となる電源負荷について詳細確認を行うこと

徳島県県土整備部営繕課	工事名	R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事（着指）		図面番号	E-13	株式会社 ACE 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103 (F) Fax(088)632-1198	
	図面名	仮設工事 東側実験棟 平面図		縮 尺	A2 1/300 A3 1/423		

—//^仮 VVF 2.0mm - 2c



【 仮 設 図 】



産業技術共同研究センター棟 2階平面図 S=1/150



産業技術共同研究センター棟 3階平面図 S=1/150

番号	負荷名称	型 式	メーカ	電 源	備 考
①	※総合設備機	—	—	1φ100V 200 ㍑	
②	※警備機	—	—	1φ100V 100 ㍑	
③	※防災設備機	—	—	1φ100V 200 ㍑	
④	※時刻機器	—	—	1φ100V 200 ㍑	

(特記) 図中に示す電気設備の *印 は現況や既存品流用等を示す
仮設電源については施設管理者と事前協議を行い、必要となる電源負荷について詳細確認を行うこと

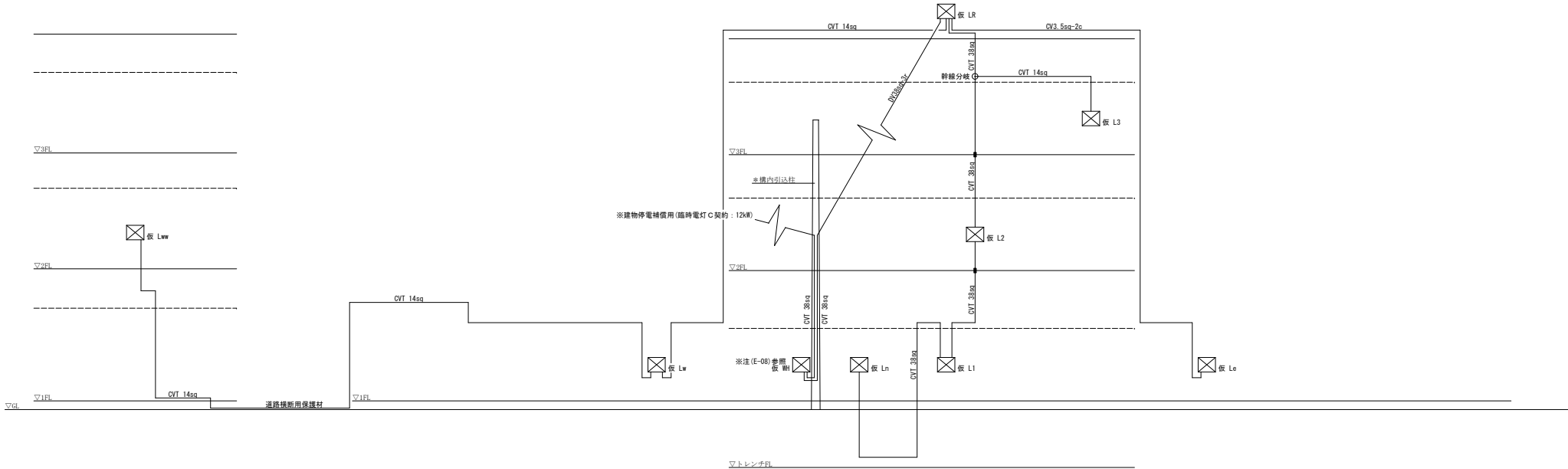
徳島県県土整備部営繕課	工事名	R 8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事（着指）		図面番号	E-14		株式会社 <i>A^{new-jord}CE設計</i> 〒770-0044 徳島市佐町1丁目8番地2 Tel(088)632-1103(代) fax(088)632-1198
	図面名	仮設工事 産業技術共同研究センター棟 各階平面図		縮 尺	A2 1/150 A3 1/211		

仮 設 盤 単 線 結 線 図

盤 名 称 形 式 階 数 設 置 場 所	電 気 方 式 容 量 合 計 番 号 一 次 配 線	結 線 番 号	負 荷 名 称	電 圧 容 量				配 電 線 保 護 機 種	AF	AT	制 御	付 属 器 具	備 考
				(V)	(R-N)	(T-N)	(R-T) TOTAL						
仮 WH 屋外露出形 一 屋 外	1φ3W 200/100V 12.0 kVA C VT 38sq	WH	電力計計取付配等										
			仮設主幹 (C VT 38sq)	200/100			12,000	M	3	100	60		無保
仮 LR 屋外露出形wp RF 屋 上	1φ3W 200/100V 12.0 kVA C VT 38sq	x	主幹	200/100			12,000	M	3	100	60		
			仮 L1・L2・L3・Ln (C VT 38sq)	200/100	4,800	2,780		M	3	50	50		
			仮 Lw・仮 Lww (C VT 14sq)	200/100	700	400		M	3	50	30		
			仮 Le (CV3.5sq-2c)	100		100		M	2	50	20		
仮 L1 屋内露出形 1F 倉 庫	1φ3W 200/100V 0.94 kVA C VT 38sq	x	仮設盤 Ln (C VT 38sq)		3,000	1,100							
			主幹	200/100				M	3	50	30		
			*パイルボアデックルクーラー	100	100			E	2	30	30		
			*パイルボアクーラー	100		140		E	2	30	20		
			*機械警備 (SEC00) 電源	100	100			M	2	30	20		
			*給湯機 (南) コンセント	100		400		M	2	30	20		
			*機械警備 東側	100	100			M	2	30	20		
			予備	100		100		M	2	30	20		
仮 Ln 屋内露出形 1F 電 気 室	1φ3W 200/100V 4.1 kVA C VT 38sq	x	主幹	200/100				M	3	50	40		
			仮 L1	100		500		M	2	30	20		
			仮 L2	100		300		M	2	30	20		
			仮 L3	100		300		M	2	30	20		
			*防炎アイビ	100				M	2	30	20		
			*中気監視 (VVF電源)	100	3,000			M	2	30	30		

仮 設 盤 単 線 結 線 図

盤 名 称 形 式 階 数 設 置 場 所	電 気 方 式 容 量 合 計 番 号 一 次 配 線	結 線 番 号	負 荷 名 称	電 圧 容 量				配 電 線 保 護 機 種	AF	AT	制 御	付 属 器 具	備 考
				(V)	(R-N)	(T-N)	(R-T) TOTAL						
仮 L2 屋内露出形 2F P S	1φ3W 200/100V 1.2 kVA C VT 38sq	x	仮設盤 L1	200/100	3,600	1,740							
			主幹	200/100				M	3	50	30		
			*カーンバー機部	100	500			M	2	30	20		
			*カーンバー機部	100		500		M	2	30	20		
			*機械警備	100	100			M	2	30	20		
仮 L3 屋内露出形 3F 機械室1	1φ3W 200/100V 1.04 kVA C VT 14sq	x	主幹	200/100				M	3	50	30		
			*超低温フリーザー	100	500			E	2	30	20		
			*小型超低温槽	100		340		E	2	30	20		
			*機械警備	100	100			M	2	30	20		
			予備	100		100		M	2	30	20		
仮 Lw 屋外露出形wp 1F 屋 外	1φ3W 200/100V 1.5 kVA C VT 14sq	x	仮 Lww (C VT 14sq)	200/100	700	300							
			*機械警備	100		100		M	2	30	20		
仮 Lww 屋外露出形wp 2F 屋 外	1φ3W 200/100V 1.0 kVA C VT 14sq	x	主幹	200/100				M	3	50	30		
			*集合受信機	100	300			M	2	30	20		
			*警備 (SEC00) 1F	100		100		M	2	30	20		
			*放送機器	100	300			M	2	30	20		
			*時計機器	100		100		M	2	30	20		
			*警備 (SEC00) 2F	100	100			M	2	30	20		
			*警備 (SEC00) 3F	100		100		M	2	30	20		
仮 Le 屋外露出形wp 1F 屋 外	1φ2W 100V 0.1 kVA CV3.5sq-2c	x	*機械警備	100		100		M	2	30	20		



(特 記) 図中に示す電気設備の *印 は 現況や既存品流用等を示す
仮設電源については施設管理者と事前協議を行い、必要となる電源負荷について詳細確認を行うこと

徳島県県土整備部営繕課

工事名

R8営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事 (着指)

図面名

仮設工事 盤単線結線図・参考系統図

図面番号

E-15

縮 尺

A2

NON

A3

NON

株式会社

A_{ACE} 設計

〒770-0044 徳島市津町1丁目6番地2

Te1(088)632-1103 (F) Fax(088)632-1198

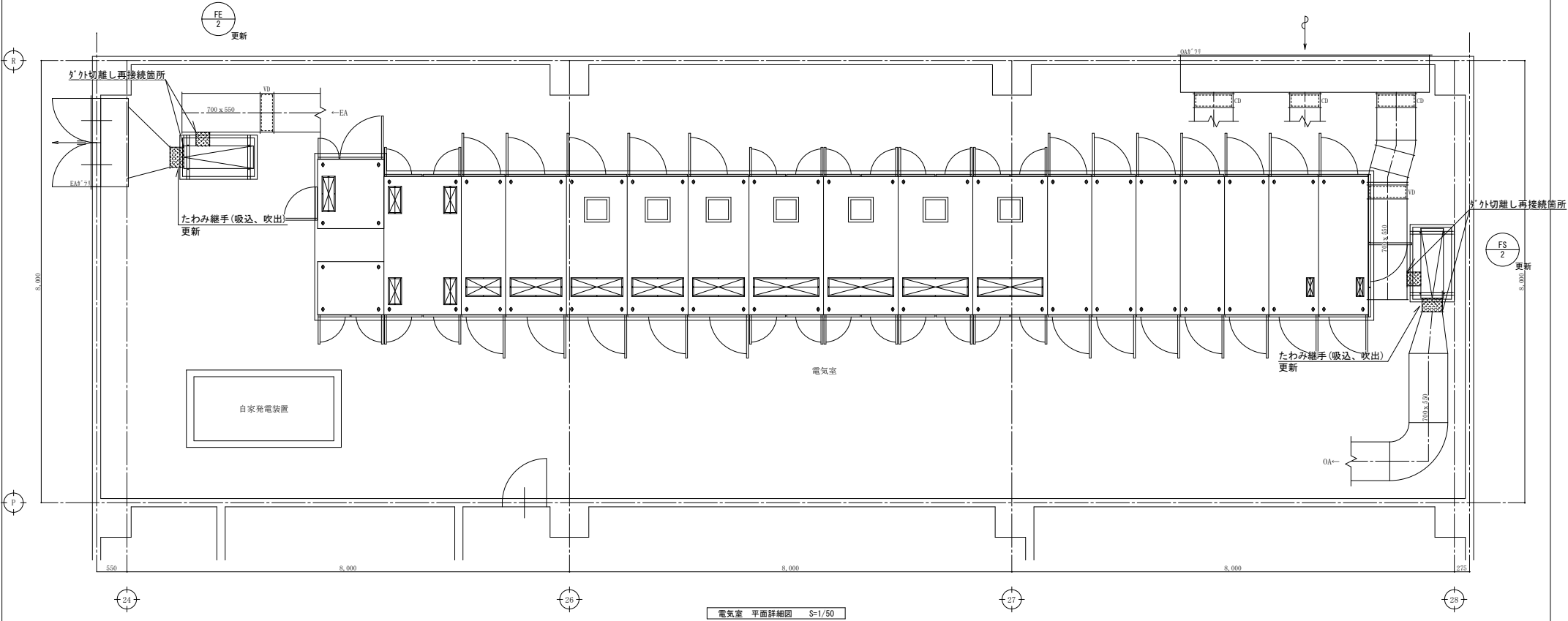
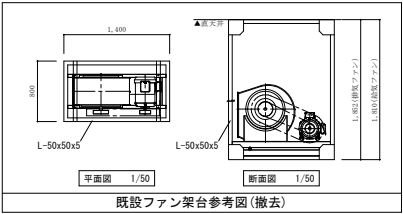
機器表(新設)

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	電気容量(60Hz)			数 量	設 置 場 所		備 考
			消費電力 (kW)	電 圧 (φ) (V)	相		階	室 名	
FS-2	給気ファン	型 式： 片吸込シロッコファン（籠天型）	2.2	3	200	1	1F	水槽室	
		能 力： N0.3 1/2×9600m3/h×200Pa×2.2kW							
		付 属 品： たわみ継手(吸込・吹出)、架台、その他付属品共							
FE-2	排気ファン	型 式： 片吸込シロッコファン（籠天型）	2.2	3	200	1	1F	水槽室	
		能 力： N0.3 1/2×9600m3/h×200Pa×2.2kW							
		付 属 品： たわみ継手(吸込・吹出)、架台、その他付属品共							

※電気容量は参考値とする。

機器表(撤去)

記 号	機 器 名 称	仕 様	参 考 寸 法 高さ×幅×奥行(mm)	参考重量 (kg)	数 量	設 置 場 所	備 考
FS-2	給気ファン (電気室系統)	片吸込シロッコファン（籠天型） N0.3×9600m3/h×200Pa×2.2kW たわみ継手、架台、その他付属品共	1039×800×1400	192	1	電気室	
FE-2	排気ファン (電気室系統)	片吸込シロッコファン（籠天型） N0.3×9600m3/h×200Pa×2.2kW たわみ継手、架台、その他付属品共	1039×800×1400	192	1	電気室	



(特 記)

徳島県土整備部営繕課	工事名	R8 営繕 工業技術センター 徳・雑賀 受変電設備改修工事 (着指)		図面番号	AC-01		株式会社 エー・シー・イー A_{CE} 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103(代) fax(088)632-1198
	図面名	換気設備 電気室 平面詳細図			縮 尺	A2 1/50 A3 1/70	